

理論訓示 第1回

『できなくても、考えた分だけ、かしこくなる』とは？

できなくても考えた分だけ賢くなる。これはパズル道場においてとても大事な言葉です。皆さんは、この意味を知っていますか。できなくても一生懸命考えて頭を使えば、使った分だけ賢くなるという意味ですね。しかし実は、もう一つ深い意味があります。この深い意味を理解するとさらに賢くなりますので、今日はそれについて説明します。

学力というのは、知識分野と感覚分野に分かれます。感覚のことを英語でセンスといいます。皆さんもセンスがいいとか悪いとか聞いたことがありますね。普通、学校や塾でお勉強することは、この知識分野がほとんどです。感覚分野はあまりお勉強しません。

そして、この感覚分野の中で最も大切な能力が思考力であり、この思考力をトレーニングするのがパズル道場なのです。

では、思考力を高める上で最も大切な事は何か？

最も大切な事は、あーでもない、こーでもないと粘り強く考える時間なのです。難しくできない時間が必要なのです。

できなくても考えた分だけ賢くなる。さあ、この深い意味をもう一度まとめます。思考力は、ねばって考えた事で身につきます。たとえできなくてもねばって考えた分だけ思考力は身につくのです。

問題ができないからといってすぐ諦めたり、ああもう駄目だというふうに暗い気持ちになったり、なんでできないんだろうという気持ちになったり、そういう考え方は全て間違ってます。できない問題がやってきたら、よしきたぞという気持ちで、にこにこしながら問題と戦ってください。何回でも何回でも戦ってください。でも、ちょっと疲れたら一度その問題はお休みして、また別の時間、また別の日に挑戦すればいいんです。

では今日もたくさんねばってかしこくなりましょう。